

新型コロナウイルス抗体検査

※抗体検査は「PCR 検査」や「抗原検査」とは異なり、ウイルスに感染しているか否かを調べる検査ではありません。

PCR 検査などで確定診断された方以外に、診断されていない（主に無症状～軽症の）症例がどれくらいあるのか把握する上では長期間陽性が続く抗体検査が適しています。

※「PCR 検査」や「抗原検査」と異なり日本国内では 2021 年 8 月現在未承認のため、診断目的の検査ではなく、調査研究のための検査という位置づけです。

ただし、新型コロナウイルス感染が疑われる症状が出現してから既に 1 週間以上経過している方（概ね 7～28 日目の方）については、PCR 検査の前に抗体検査で感染の有無を評価することができる可能性があります。新型コロナウイルス感染症の診断には、それぞれの検査の特性や限界を考慮して、必要であれば複数の検査方法を組み合わせて調べるのが大切です。

検査は血液検査になります。

新型コロナウイルスの IgM 抗体・IgG 抗体の有無を判定して、評価します。

急性期の感染の診断はできませんので、症状出現後 1 週間以内の方は PCR 検査等についてお電話でご相談ください。

注）PCR 検査は那珂キッズクリニック小児科の建物とは別の場所で、ドライブスルー方式で検査を行います。PCR 検査を希望される方は、決してクリニックの建物や敷地に入ってははいけません。まずはお電話をください(029-212-5630)。お電話で詳しくお話を伺います。検査が必要と判断されましたら、折り返しお電話で受診方法をご説明いたします。



新型コロナウイルスの IgM 抗体・IgG 抗体の働きについては、

まだよくわかっていないことがいっぱいあります。

新型コロナウイルスに感染したり、ワクチンを接種した場合に、ヒトの体の中でどの程度抗体ができるのか、その抗体はどれぐらいの期間カラダのなかで働くのか、その抗体により新たなウイルスの感染を防ぐことができるのか、抗体依存性感染増強の可能性（抗体依存性感染増強はデング熱などで知られているものです。ウイルス学の世界では、必ずしも、抗体があること＝感染しない or 重症化しない、わけではありません。）はないのか・・・など。

検査の結果にかかわらず、今後の体調変化や症状の経過によっては、再度、まずはお電話でご相談ください。

医療法人社団どんぐり会

那珂キッズクリニック小児科

